

令和7年度 赤目中学校区 小中一貫教育の取組

赤目中学校区(赤目中学校、錦生赤目小学校、箕曲小学校、百合が丘小学校)

目指す児童・生徒像

一人ひとりが生き生きと輝く児童・生徒の育成

なかまと繋がりあって、学ぶ楽しさや自己有用感を育むことができる児童生徒

学力・体力の向上 豊かな人間性と社会性の育成

人権教育部会	なかまづくり部会	学力部会	体力部会	教育相談部会	生徒指導部会	事務職員部会
児童・生徒の実態・様子をもとに全体につけたい力と個につけたい力を明確にする	自分の思いをしっかり伝え、認め合えるなかまの育成	自ら取り組み、粘り強く考える力の育成	基礎体力の向上 主体性や意欲の向上をめざす	自己肯定感・有用感を養うための取組	教職員の研修や子ども・保護者に向けての指導の統一 個性を尊重しあう力の育成	各部会から出てきたつけたい力を支援するありかたを考えていく
○人権教育カリキュラムにつけたい力を明記する。 ○人権教育カリキュラムの見直しを行っていく。	○学年集会で自分の考えを人に伝える。	○読書時間の確保 ○自主学習・学習習慣の定着 ○努力や結果の可視化	○授業時間における集団及び個人の体づくり運動の取入れ ○具体的な体づくり運動の取組の共有	○スクールカウンセラーによるレジリエンス・ストレスコーピング授業 ○定期的で意図的な教育相談期間の設定	○校区の小中学生指導交流会の実施	○各部会と連携をとり環境整備に努める。 ○情報収集方法として、予算委員会・校内研修・共同実施・代表者会等を活用する。

本年度の具体的な取組

各校の教育計画に掲載